

とちぎ

県民だより

5月号



編集・発行 栃木県企画部広報課

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

TEL 028-623-2159 FAX 028-623-2160

人と自然のハーモニー “心のふるさと” かみかわち '99



水と緑のふるさと あわの '99



大きく膨らむ緑の大地 那須 '99



夕日ムフェスタ いしぼし '99



さわやかな夢と笑顔 ネイチャーランドからすやま '99



日本の“どまんなが” 田沼 '99



たくまじく さわやかな 笑顔 あぶれる 市貝 '99



ルリちゃん

六月十五日は、栃木県民の日

●県内七つのブロック（栗野・市貝・石橋・田沼・上河内・烏山・那須）で記念行事を開催

各地で多彩なイベント開催

六月十五日は、栃木県と宇都宮県が合併（明治六年）し、ほぼ今と同じ県域になった日です。

県では、栃木県が誕生した六月十五日を「県民の日」と定め、わたしたちのふるさとを改めて見つめ直し、さらに豊かで住みよい栃木県を築いていくことを決意する日となりました。

この県民の日を祝い、毎年、県内各地で様々な記念行事が開催されています。

今年も、県主催による記念行事の他、六月十二日（土）十三日（日）を中心に、県内七ブロック（栗野町・市貝町・石橋町・田沼町・上河内町・烏山町・那須町）で、地域の特色を生かした様々なイベントや、県庁各部の事業の紹介（どうゆうのけんちょう）などが行われます。

それぞれの町では、芸能人らを招いてのショーや講演会（栗野町―ガッツ石松、市貝町―桂小金治、田沼町―瀬川瑛子、上河内町―角川博、烏山町―山本コータロー）、スポーツ教室（石橋町―野球、上河内町―サッカー）、キャラクターショー（那須町―ポケッタモンスター）などの多彩なイベントが予定されています。

また、県民の日当日と十二日（土）十三日（日）は、県の施設が無料開放される（県体育館は十五日のみ）ほか、市町村の施設や一部の民間施設でも、無料開放や料金割引が実施されます。

この機会に『地域のふれあいを求め』ぜひ皆様でお出かけください。

い。そして美しい自然や伝統、歴史や文化遺産に囲まれた、わたしたちの大切なふるさととちぎを、もう一度見つめ直してみませんか。

県主催の記念行事

県では、十五日（火）に宇都宮市内の栃木県総合文化センターで記念式典を、十二日（土）には栗野町で古典芸能新能、那須町では県交響楽団（栃響）の演奏会を行います。

参加は無料。入場者を募集（各行事一、〇〇〇名）していますので、ご希望の方は往復はがきで応募ください。

内容は次のとおりです。

○ 県民の日記念式典
日時 六月十五日（火）
午後一時三十分

場所 栃木県総合文化センター
メインホール
内容 県立栃木女子高等学校合唱部（第二十七回ウィーン世界青少年音楽祭合唱の部第二位）による合唱
宇都宮市消防音楽隊による吹奏楽
他

○ 古典芸能「あわの薪能」
日時 六月十二日（土）
午後六時～八時
場所 栗野町民総合運動公園
エントランス広場
内容 エントランス広場
能「船弁慶」
宝生流宗家 宝生英照他
狂言「昆布売」
和泉流 野村万之介 他

○ 栃響・那須高原さわやかシンフォニー

●地域のふれあいを求めて

日時 六月十二日（土）
午後六時～八時
場所 那須町文化センター
内容 交響曲第六番「田園」
「ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲」他
指揮 井崎正浩
出演 ヴァイオリン 加藤知子
チェロ 山崎伸子

●応募方法は左記のとおりです。

【応募方法】

- ◇往復はがきで応募してください。
- ◇1枚で1イベントしか応募できません。複数のイベントに応募する場合は、それぞれ別のはがきを使用してください。
- ◇1枚で応募できる人数は2名までです。はがきに人数を明記してください。
- ◇小学校入学前の幼児のご入場はご遠慮ください。

【抽選及び入場券の送付】

- ◇応募多数の場合、抽選を行います。応募の結果は、お送りいただいた返信用はがきでお知らせします。

返信おとも 往信うら

000-0000

郵便番号
ご自分の住所
氏名

- イベント名(1つ)
- 名参加(2名まで)
- 代表者住所
- 氏名
- 電話番号
- 年齢

【あて先・問い合わせ】

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
栃木県文化振興課内 県民の日イベント係 ☎028-623-2153

【応募締切】 5月21日（金）当日消印有効

往信おとも 返信うら

000-0000

〒320-8501
宇都宮市埴田1-1-20
栃木県文化振興課内
県民の日イベント係

(何も書かないでください)

応募ハガキの書き方



交通安全全県、とちぎぎをめぐりて

○マナーアップ！ あなたが主役です

多発する交通事故

昨年、全国の交通事故による死者は九千二百一十一人で、三年連続で一人人を下回ったものの、発生件数は六年連続して過去最悪の記録を更新しています。

県内においても、昨年一年間で交通事故により百九十六人もの尊い命が奪われ、発生件数も一万三千七百八十四件に上るなど極めて厳しい状況にあります。

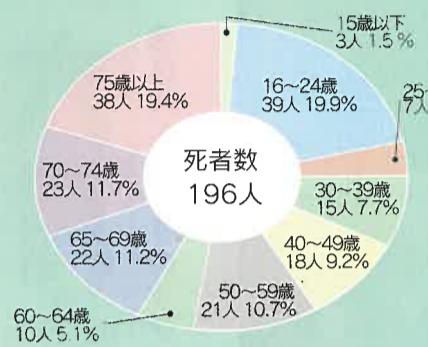
本県の十万人当たりの死者数を見ると、過去十年間でワースト一位を三回、ワースト二位を二回、ワースト三位を二回記録するなど、栃木県は全国に名を馳せる「交通危険県」と言えます。

こうした状況に対し、県は、関

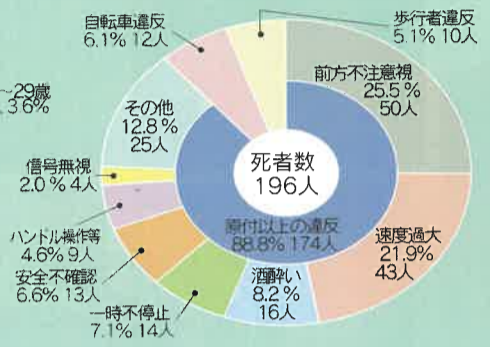
都道府県別の10万人当たりの死者数ワースト5

| 順位 | 平成6年 | 平成7年 | 平成8年 | 平成9年 | 平成10年 |
|------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1 | 茨城(14.4) | 滋賀(14.3) | 栃木(13.9) | 福井(13.9) | 香川(13.4) |
| 2 | 栃木(14.3) | 茨城(14.2) | 茨城(13.0) | 香川(13.5) | 岡山(12.4) |
| 3 | 滋賀(14.0) | 栃木(13.7) | 福井(12.8) | 茨城(13.4) | 三重(12.3) |
| 4 | 香川(13.9) | 三重(13.6) | 山梨(12.6) | 山梨(12.4) | 山梨(12.1) |
| 5 | 三重(13.6) | 香川(13.4) | 滋賀(11.9) | 滋賀(12.2) | 徳島(11.9) |
| 全国平均 | 8.5人 | 8.5人 | 8.0人 | 7.7人 | 7.3人 |
| 本県死者 | 14.3人 | 13.7人 | 13.9人 | 11.2人 | 9.8人 |
| 順位 | 2 | 3 | 1 | 12 | 16 |

年齢層別死者数 (平成10年)



死亡事故原因 (平成10年)



交通ルール無視が原因 高齢者に多い死亡事故

県警察本部の調べによると、死



亡事故の原因は、主に「前方不注意」や「安全不確認」などの基本的なうっかりミスと「速度過大」や「飲酒運転」、「信号無視」などの故意的な無謀運転に分けられます。

特に後者は、本県では交通ルールが守られていない結果と言えるでしょう。

一方、交通事故死亡者を年齢別で見ると、約半数を六十五歳以上の高齢者が占めており、高齢者の交通事故をどう防ぐかが、緊急の課題となっています。

また、事故の発生時間帯は朝夕の通勤・通学時が多く、事故の大半が交差点付近で発生しています。こうした事故は、お互いに「思いやり」と「ゆずりあい」の心を持っていけば、防げた事故も少なくないと言われています。

県民総ぐるみで交通事故防止

このような状況を踏まえ、県では、五月十一日(火)から二十日(木)までの十日間、「春の交通安全全県民総ぐるみ運動」を展開しており、今回は次の三点に重点を置いて進めています。

一 子供と高齢者の交通事故防止
高齢者の事故原因の多くは、信

号無視や歩行者の直前横断等で、基本的な交通ルールの無視や不注意による事故が多発しています。このため県警察本部では、高齢者の安全意識を高める目的で、各地域に「シルバー交通安全アドバイザー」を置き、老人クラブ等で「ビヤリ地図作成会」や「安全教室」等を開催しているほか、実際に運転を通して交通安全を学ぶ「シルバードライビングスクール」などを開校しています。

交通ルールや交通マナーを再確認する意味でも、積極的に参加してください。



高齢者向けの運転実技講習

また、この時期、新入学など新しい生活にも慣れ、気の緩み等から、子供の交通事故が多発しています。子供の事故の多くは学校からの帰宅後、自宅付近で発生しています。園児や児童のいるご家庭では、飛び出しや自動車に巻き込まれる事故を防ぐため、安全な歩き方、横断の仕方や信号の意味等を子供と一緒に通学路を歩くなどして教えましょう。

シートベルト着用の徹底とチャイルドシートの着用促進

昨年、自動車に乗って死亡した方は九十五人で、うち五十九人(六十二%)がシートベルトを

着用していませんでした。このうち約半数は、シートベルトを着用していれば命が助かったと考えられています。

また、来年春から、六歳未満の幼児を乗車させる場合、チャイルドシートの使用が義務付けられます。子供たちを悲惨な交通事故の犠牲者にならないため、自分の命を守るためにもシートベルトの着用を徹底してください。

三 安全確認の励行と交差点事故の防止

昨年、県内で起きた交通事故の七十%が交差点や交差点付近で発生しています。

交差点事故が多い原因として、信号が黄色になったら急加速をするドライバーが多いことが挙げられます。

信号が黄色になったら停止する「イエロー・ストップ運動」を推進し、交差点事故防止に取り組んでいます。交差点での一時停止や安全確認の徹底を習慣づけてください。



交通指導を受ける園児たち

思いやりとゆずりあい



交通管制センター

県では、「県民総ぐるみ運動」の積極的な推進に加え、道路上での危険を避けるための知識や技能が体験できる交通安全教育センターの利用促進、渋滞や交通公害の解消のための交通管制システムの高度化など、様々な交通安全対策を講じています。

悲惨な交通事故を減らしていくためには、道路や交通安全施設の整備や取締りの強化なども必要ですが、それにも増して、運転者や歩行者自身がこの厳しい交通事故の実態を理解し、これらが自らの責任と行動にあることを自覚することが大切です。

尊いあなたの命や家族の命を守るためにも、道路におけるパートナーに対する「思いやり」と「ゆずりあい」の心を基本とする正しい交通安全マナーを身につけましょう。交通安全県、とちぎぎをめぐりて、県民総ぐるみのマナーアップにご協力をお願いします。

問合せ

県交通安全課

028-623-2183

県交通安全企画課

028-621-0110

トピックス

真鍋環境庁長官が奥日光を視察

「シカ食害」と「緑のダイヤモ
ンド計画」による日光国立公園の
整備状況を視察するため、真鍋賢
二環境庁長官が四月八日、本県を
訪れました。

真鍋長官は、ハイブリッドバス
(電気とディーゼル併用車) に乗車
し、奥日光(小田代原)のシカの
食害の様子や県が設置した食害防
止のための電気柵などを視察しま
した。

特に、千手ヶ浜に向かう途中で
は、シカの群れに出会ったり、カ
ラマツなどの樹皮食い被害の木々
を見たりと、奥日光のシカの生息
と植物への大きな影響をつぶさに
見てもらうことができました。



●食害の様子を視察する真鍋環境庁長官

また、中禅寺湖畔では、「緑のダ
イヤモンド計画」による統合桟橋
や、避暑地外交が盛んだった時代
の建造物を活用した湖畔整備など、
奥日光の再整備計画の様子を視察

しました。日程の最後には、現在
県で整備中の日光田母沢御用邸記
念公園にも立ち寄りしました。

当日は、寒のもどりで小雪の舞う
あいにくの天候でしたが、真鍋長
官は、同行した渡辺文雄知事から、
県の積極的な自然環境行政につい
て、終始熱心に説明を受けていま
した。長官は視察後、「シカ食害の
深刻さを実感した。栃木県の取組
(シカの保護管理計画の推進) は先
進的。制度的に強化し、全国的に
広がることを期待する。」と感想を
述べました。

介護にゆとりを レスパイト事業はじまる

「レスパイト事業」とは、知的障
害・身体障害児者の方が、一定の
時間、一時的に障害児者施設を利
用できる日帰りサービスのことで
す。

県が新年度からスタートさせた
新しい制度で、障害児者のご家族
の皆様が、冠婚葬祭や学校の行事、
サークル活動などで一時的に介護
が困難となる場合に、この制度を
利用することができます。

利用手続きは、利用券(健康福
祉センターで発行)を使えば、そ
の後には直接施設と日程の調整等が
できますので、緊急の場合でも対
応しやすくなります。

これまでも泊まりがけのサービ
スとして短期入所事業がありまし
たが、日帰りの利用制度はありま
せんでした。

低料金で、利用回数や利用する
理由などに制限はありません。ぜ
ひご利用ください。

利用案内

- 申込方法 健康福祉センター
又は市福祉事務所
直接施設へ
- 料金 食事付 (一食当たり) 510円
食事なし 250円
- 利用時間 宿泊を伴わない一日以内
- 問合せ 最寄りの健康福祉センター
又は市福祉事務所

鬼怒グリーンパーク白沢 スポーツエリア、オープン

「コスモスマつり」や「県民ゴ
ルフ場」などで、県民の皆様から
親しまれている鬼怒グリーンパー
クは、「水との出会い」をテーマに、
鬼怒川の河川敷を利用し、整備さ
れた公園です。

既にオープンしている鬼怒川左
岸(高根沢町、氏家町側)エリア
につづき、右岸側(河内町側)の
スポーツエリア約八・九haが完成
し、「鬼怒グリーンパーク白沢」と
して五月一日(土)からオープン
しました。

主な施設は、野球場やサッカー
場として使える多目的広場、テニ
スコート(六面)、自由広場で、利
用受付をする管理所、野外トイレ
や駐車場も完備されています。

左岸側の野球場やテニスコート、
水上アスレチック、冒険の森(木
製トリム)、ゴルフ場などとあわせ、
県民の皆様の身近な運動公園とし
て、多くの方々のご利用をお待ち
しております。



●鬼怒グリーンパーク白沢(テニスコート)

- ◆問合せ
鬼怒グリーンパーク白沢
☎028-671-4440
鬼怒グリーンパーク高根沢町側
☎028-675-1909
栃木県民ゴルフ場
☎028-675-7211

皇太子同妃両殿下 御料牧場で静養

四月十三日から十六日まで、皇
太子同妃両殿下が、宮内庁御料牧
場(高根沢町)に滞在されました。
多くの町民や幼稚園児たちのお出
迎えに、おあたりは手を振ってに
こやかに応えられました。

牧場の貴賓館前では、渡辺文雄
知事や高橋克法高根沢町長、牧場
の関係者がお出迎えしました。



●御料牧場へ到着された皇太子同妃両殿下

ふるさと便利

とちぎ蔵の街観光館

江戸の風情を残す蔵の街とち
ぎの観光拠点として、物産店や
多目的ホール、観光案内所など
を配置した「とちぎ蔵の街観光
館」がフルオープンしました。

新館の「北蔵」、古い木造の土
蔵を改修した「南蔵」、外観を土
蔵風に新築した「交流館」の三
棟はともに二階建て。「見世蔵」
と呼ばれる土蔵を活用した既存
の施設とあわせて、一帯の蔵の
街並に配慮した造りが、当時の
商人町の雰囲気をももも出して
います。

初夏の栃木の新名所を訪ねてみ
ませんか。

◆開館時間

観光案内所 九時～十九時
多目的ホール 九時～二十二時
物産店 十時～十九時

◆所在

栃木市万町四一

◆問合せ

同観光館
☎0282-25-2356



とちぎに国会を!!

●那須地域への移転の意義

国会等の移転は、数十年の期間をかけ
て行われますが、その過程では、東京と
の重層的期間(東京と移転先に国会等の
機能がある期間)が続くことが予想され
ます。

那須地域は、東京から近からず、遠から
ずの距離(新幹線で約1時間)にあり、
東京との適切な連携を図りながら長期に
わたる移転を政治・経済・社会生活に混
乱を招くことなく円滑に進めることが
できます。

また、東京に万一災害が起こった場合
でも、東京まで平らな地形が続いている
ため、混乱を最小限にとどめ、バックア
ップすることができます。

さらに、当地域は、新たな集中を招く
おそれが少なく、発展可能性が高い、東北・北海道の太平洋側に伸びる交流圏域(北
東国土軸上)にあり、バランスのとれた国土構造の実現に寄与することができます。
この地域には、豊かで安全な自然環境、盛んな農林業、既存小都市群、便利な交通
条件等の地域資源があります。

以上のことから、最小のコストで最大限の効果が発揮でき、無理のない新首都
の実現に大きく貢献できるものと確信しています。

◆問合せ 首都機能移転対策室 ☎028-623-2208



トウゴクミツバツツジ (ツツジ科)

関東・東海に特有の山地性ツツジ。3枚の葉とともに濃いピンク色の花をつけ、県花『ヤシオツツジ』の一つに数える人もいます。北陸地方から西には、サイゴクミツバツツジが分布。

ウォッチングポイント

奥日光筆頭の滝周辺の本種は、新緑と水しぶぎに囲まれ特に美しい。見頃は5月20日前後。



カルチャー CULTURE

県子ども総合科学館

- バラエティーサイエンス
●5月22日(土)①10:30~②13:30~③15:30~
●だれでも参加できる、簡単で楽しい工作や実験を行う、身近な科学発見プログラムです。
●天体観望会
●6月5日(土)19:00~21:00 ●金星、火星、ソンプレコ銀河の観察をします。だれでも参加できます。
●問合せ ☎028-659-5555

県立美術館

- 企画展「身体ロゴス」
ドイツからの14人の女性アーティストたち
●4月11日(日)~6月27日(日)
●ローズマリー・トロツケル、レベッカ・ホルンをはじめ、ドイツを拠点に活躍する14名の気鋭女性アーティストたちの最新オブジェ(物体)、彫刻、絵画、インスタレーション(空間展示)など約75点を、国内で初めて本格的に紹介します。
●問合せ ☎028-621-3566



県立博物館

- テーマ展 ①「館蔵絵画小品選」4月24日(土)~5月30日(日) ②「栃木の山の暮らし」4月24日(土)~7月20日(火) ③「鍛冶と鑄造~過去とのつながり~」4月24日(土)~9月12日(日) ④巡回展『栃木の遺跡-最近の発掘調査の成果から』6月5日(土)~9月12日(日)
●講座 ①「さわってみよう!カエル・ヘビ・イモリ」5月16日(日) ②「栃木の民話語り」6月6日(日) ③テーマ展関連講座『鍛冶と鑄造』6月19日(土)
●体験学習 ①「十二単と鎧を着てみよう(1)」5月22日(土) ②「七夕飾りを作ろう」6月20日(日)
●問合せ・申込み 博物館普及資料課 ☎028-634-1312

県総合文化センター

- フェルメール・クアルテット特別演奏会
●5月19日(水)18:30開演 当日券あり
●ペバ・プグリエーセ楽団~アルゼンチンタンゴの軌跡~ ●6月20日(日)16:00開演
●松竹大歌舞伎一片岡仁左衛門襲名披露公演
●7月20日(火)12:30及び17:30開演
●ポリシヨイ・バレエ『ドン・キホーテ』写真
●10月14日(木)18:30開演
●コンサート・エレガンス'99
①スーク&仲道郁代10月16日(土)18:30開演 ②ウイーン木管八重奏団11月27日(土)18:30開演 5月21日発売
●問合せ ☎028-643-1010



県政 茶談

募集

- 県消費生活センター公開講座
~食生活講座・生活実験講座~
●6月30日、8月25日、10月20日、12月15日、2月16日いずれも(水)の毎週午前10時~午後2時30分 ●定員 各回30名 ●無料、各回とも開催日の前週水曜日に申込み締切り ●会場・申込み・問合せ 県消費生活センター(宇都宮市野沢町4-1) ☎028-665-7733
●本場結城紬の糸つむぎ講習会
●会場・日程 ①県紬織物指導所(小山市)・毎週水、木曜日午前10時~午後3時②小山市勤労青少年ホーム・毎月第2、4火曜日午前9時30分~正午③とちぎ女性センター(宇都宮市)・毎月第1、3火曜日午前10時~午後2時 ●無料、会場にて申込み受付 ●問合せ 県紬織物指導所 ☎0285-49-0009
●パルティ(とちぎ女性センター)の講座
◎ワープロ(初級) ●6月24日~7月28日で18日間 ●会場 大田原地域職業訓練センター ●申込み 5月21日(金)講習会場に本人が来所
◎パソコン(初級) ●7月1日~8月3日で18日間 ●会場 矢板勤労者総合福祉センター ●申込み 6月2日(水)講習会場に本人が来所 ●問合せ 同センター ☎028-665-7706
◎男性学講座 ●期日・講師 ①6月19日(土)・伊藤公雄氏/大阪大学②7月3日(土)・中村彰氏/メンズセンター③7月10日(土)・佐々木さと子氏/県立高校教諭 ●対象 男性 ●受講料

材料費実費 ●申込み 6月3日(木)までに電話で ●問合せ 同センター ☎028-665-7700

- 第三種冷凍機械責任者講習及び技術検定
●講習日 6月30日(水)~7月2日(金) ●技術検定日 7月18日(日) ●会場 どちらも栃木県婦人会館(宇都宮市) ●定員 80名 ●費用 会員18,000円、非会員27,100円(ただしテキスト代は別) ●受付期間 6月25日(金)まで ●申込み・問合せ 県冷凍教育検査事務所 ☎028-623-2138

- 障害者スポーツ指導員養成研修会
●6月26日(土)~7月24日(土)の毎週土曜日(5日間) ●県身体障害者福祉会館(宇都宮市若草) ●対象 18歳以上で県内に居住、在勤、在学の方 ●定員 40名 ●申込み・問合せ 県障害者スポーツ協会 ☎028-624-2761

- 第12回全国健康福祉祭ふくい大会
マラソン、ゴルフ参加選手の募集
●開催日 10月9日(土)~12日(火) ●募集人数 マラソン交流大会6名、ゴルフ交流大会3名 ●対象 県内在住の60歳以上の方 ●応募締切 6月4日(金) ●旅費等の半額は自己負担 ●申込み・問合せ (財)県高齢者総合センター ☎028-627-1122

- 「栃木県青年の船」参加者募集
●行先 中国(上海・杭州方面)、沖縄県 ●期間 10月23日(土)~11月2日(火) ●内容 中国青年との交流文楽等 ●参加費 127,000円 ●定員 280名 ●募集期間 5月31日(月)まで ●問合せ 県女性青少年課 ☎028-623-3075

- 浙江省友好交流員募集
●派遣期間 9月~平成12年2月 ●派遣先 中国浙江省 ●研修科目 中国語、中国文化 ●募集期間 6月4日(金)まで ●募集人員 3名

●問合せ 県国際交流課 ☎028-623-2161

催し

- 栃木県ゆあいピック大会
●5月22日(土)8時30分~ ●県総合運動公園(宇都宮市) ●参加資格 12歳以上の知的障害者 ●競技 陸上、フライングディスク ●問合せ 県障害福祉課 ☎028-623-3029

- 消費者のつどい
●5月19日(水)午後1時~4時 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●内容 リサイクル演劇/劇団らくりん座、講演「新しい時代のライフプラン」/今井森夫氏(経済評論家)他 ●申込み・問合せ 県文化振興課 ☎028-623-2135

- 2000とちぎ求人企業合同説明会
●5月28日(金)午後1時~4時30分 ●マロニエプラザ(宇都宮市元今泉) ●対象 来春大学・短大・高専・専修学校卒業予定者 ●参加企業約180社 ●問合せ 県職業安定課 ☎028-623-3224

- '99航空フェスタ
●5月23日(日)午前8時30分~午後2時30分 ●陸上自衛隊北宇都宮駐屯地(宇都宮市上横田町) ●内容 大型ヘリ地上滑走への試乗他 ●問合せ 同駐屯地 ☎028-658-2151

試験

- 栃木県職員(大学卒業程度)採用試験
●第1次試験日 6月27日(日) ●会場 作新学院高等部(宇都宮市) ●受験資格 昭和45年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた者(獣医師は昭和45年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた者) ●採用予定人員 行政20名程度、農業2~3名、土木

5名程度、薬剤師1~2名、化学2~3名、獣医師1~2名、農業土木1~2名、林業2~3名、建築1~2名、警察行政2名程度、市町村立学校事務1名 ●願書受付 5月17日(月)~5月31日(月) ●問合せ 県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

- 警察官(大学卒業等、特別区分)採用試験
●第1次試験日 7月11日(日) ●会場 県警察学校他 ●受験資格 採用区分によって異なりますので試験案内等を参照してください ●採用予定人員 (大学卒業等) 栃木県33名、警視庁・埼玉県・神奈川県・千葉県各3名、女性警察官5名(特別区分) 国際1名、財務1名 ●願書受付 5月17日(月)~6月14日(月) ●問合せ 県警察本部警務課 ☎028-621-0110 内線2324

案内

- 電話加入権お売のお知らせ
●5月20日(木)午後1時30分~ ●栃木県塩谷庁舎202会議室(矢板市) ●持参物 印鑑、買受代金(代理の場合は委任状が必要) ●問合せ 矢板県税事務所 ☎0287-43-2171

- 今月は自動車税の納期限です
●お手元に送付されている納税通知書により、5月31日(月)までにお近くの金融機関、自動車税事務所又は県税事務所まで納めてください。 ●納税通知書については納税証明書は、車検更新時に必要です。大切に保管してください。 ●問合せ 県自動車税事務所又は最寄りの県税事務所へ

- 県立文庫館の休館日のお知らせ
●6月1日(火)~6月10日(木)
●問合せ 同館 ☎028-623-3450

しせつ 風土記の丘資料館

県内には、古代の歴史を示す重要な遺跡が数多く残されています。特に貴重な遺跡がまとまっている2つの地域を「しもつけ風土記の丘」及び「なす風土記の丘」と名付け、遺跡や資料を一体的に保存し活用するため、3つの資料館をつくりました。常設展示の他、企画展・講演会・歴史講座・体験講座・史跡見学会なども実施しています。是非ご利用ください。
●しもつけ風土記の丘資料館
古墳時代から奈良・平安時代にかけての遺跡から出土した遺物などを展示。5/23(日)まで「栃木の遺跡」特別展を開催中。
●所在地：下都賀郡国分寺町大字国分993
●問合せ：☎0285-44-5049



- なす風土記の丘資料館「小川館」
本県で最も古く築造された駒形大塚古墳をはじめ、古代那須郡の役所であった那須官衙遺跡の出土品などを展示。
●所在地：那須郡小川町小川113,789
●問合せ：☎0287-96-3366
●なす風土記の丘資料館「湯津上館」
水戸光園による古墳発掘で有名な、上・下侍塚古墳関係の文献と出土品などを展示。
●所在地：那須郡湯津上村湯津上192
●問合せ：☎0287-98-3322

番組 栃木県提供の番組

【とちぎテレビ】

- 「県議会広報番組」
新たな顔ぶれでスタートした県議会の議員の横顔、県議会のしくみなどを紹介します。
●県議会紹介と正副議長インタビュー 6月5日(土) 10:30~11:00
●改選された55人の議員インタビュー 6月14日(月)~7月1日(木)までの月曜~金曜日で計14回 12:05~12:30
●問合せ 県議会事務局 ☎028-623-2190

- 「クローズアップとちぎ」
毎週土曜日 9:00~9:45
●県の施策や施策に係る多彩な情報をコーナー形式で紹介。
●「とちぎ情報局」
毎週日曜日 18:05~18:50
●県内各地の地域情報を紹介するコーナー形式のワイド番組です。
●「とちぎ倶楽部」
毎週日曜日 9:00~9:30
●大きなテーマで取り上げた県の施策や、県民の皆様から募集したビデオ等を紹介。
●「マロニエギャラリー」
毎週土曜日 21:55~22:00
●洋画、日本画、工芸、版画など、県内にある著名な美術品を紹介。
●「とちぎかわら版」
月~金曜日 8:55~9:00
●県の行事、各種募集案内のほか、イベント、観光情報等を紹介。
◎県提供番組についてのお問い合わせは
●問合せ 県広報課 ☎028-623-2190